

平成29年度

全国学力・学習状況調査の
結果について



海西中イメージキャラクター
「カイチュウ」

平成29年12月
海老名市立海西中学校

目次

全国学力・学習状況調査について	P. 1
「国語に関する調査結果」と「今後の具体的な取組」	P. 2
「数学に関する調査結果」と「今後の具体的な取組」	P. 3
「生徒質問紙の結果より」と「今後の具体的な取組」	P. 4
ご家庭で取り組んでいただきたいこと	P. 5



資料 学習・生活習慣と学力との関係

文部科学省が全国の児童生徒の調査結果を分析したところ、次のようなことがわかりました。海老名市全体の分析でもまったく同じ結果が出ています。

次のような児童・生徒ほど、教科の平均正答率が高い傾向にあります。
(教科に関する調査、児童・生徒質問紙調査より)

【教科への関心・意欲・態度】

- ・国語、算数・数学に対する関心・意欲・態度が高い

【学校生活】

- ・学級みんなで協力して何かをやり遂げうれしかったことがある
- ・先生は、自分のよいところを認めてくれていると思う

【基本的生活習慣】

- ・朝食を毎日食べる
- ・毎日、同じくらいの時刻に寝る

【社会に対する興味・関心】

- ・地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がある
- ・新聞を読んでいる
- ・テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見る事に関心がある

【家庭学習・読書】

- ・学校の授業時間以外での学習時間が長い
- ・自分で計画を立てて学習をする
- ・学校の宿題、授業の予習・復習をする
- ・読書が好き、読書時間が長い、学校や地域の図書館に行く頻度が多い

【家庭でのコミュニケーション】

- ・家の人と学校での出来事について話をする
- ・家からは、授業参観や運動会などの学校行事に来る

【自尊感情・規範意識】

- ・ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがある
- ・学校のきまり、規則を守っている
- ・人の気持ちが分かる人間になりたいと思う

【基本的生活習慣】

- ・携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをする時間が短い

全国学力・学習状況調査について

全国学力・学習状況調査は、平成19年度に始まった全国一斉の調査です。平成22～24年度は抽出調査(平成23年度は震災の関係で実施を中止)でしたが平成25年度から再び、全国すべての小中学校が対象となりました。

◆ 調査の目的

- (1) 児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- (3) 以上のような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

◆ 調査の対象

- 国・公・私立学校の以下の学年、原則として全児童生徒
- ・ 小学校第6学年
 - ・ 中学校第3学年

◆ 調査内容

- (1) 教科に関する調査

【小学校】

- 国語A・算数A (主として「知識」に関する問題)
- 国語B・算数B (主として「活用」に関する問題)

【中学校】

- 国語A・数学A (主として「知識」に関する問題)
- 国語B・数学B (主として「活用」に関する問題)

「主として『知識』に関する問題」とは？

これからの学習や生活をしていく上で、確実に身につけておかなければならない基礎的な力を調査する問題

「主として『活用』に関する問題」とは？

身につけた基礎的な力を生かして様々な問題を解決したり、工夫して生活したりする力を調査する問題

- (2) 児童生徒に対する質問紙調査

学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する質問

- (3) 学校に対する質問紙調査

指導方法や取組、人的・物的な教育条件の整備の状況等

◆ 調査実施日

平成29年4月18日(火)

海老名市の結果は
こちらから



国語に関する調査結果

国語 A

(主として「知識」に関する問題)

《優れている所》

○「話す・聞く」能力に優れています。

特に、設問2の一で問われた、目的に応じて資料を効果的に活用して話す力に優れています。また、設問7の二で問われた話すための材料を人との交流を通して集める力にも優れています。

○「書く」能力に優れています。

特に設問5の二で問われた、目的や意図に応じて材料を集め、自分の考えをまとめる力に優れています。

《努力を要する所》

○「言語についての知識・理解・技能」に努力を要します。

設問9の一で問われた文脈に即して漢字を正しく書く力に課題が見られました。また、設問9の五で問われた、事象や行為などを表す多様な語句について理解する力にも課題が見られました。

国語 B

(主として「活用」に関する問題)

《優れている所》

○「話す・聞く」能力に優れています。

特に、設問1の一で問われた、登場人物の言動の意味を考え、内容を理解する力に優れています。また、設問1の二で問われた、場面の展開や登場人物などの描写に注意して読み、内容を理解する力にも優れています。

○「読む」能力に優れています。

特に設問3の二で問われた、目的に応じて必要な情報を読み取る力に優れています。

《努力を要する所》

○「言語についての知識・理解・技能」に努力を要します。

設問1の三で問われた、表現の仕方について捉え、自分の考えを書く力に課題が見られました。比喩を用いた表現に着目し、感じたことや考えたことを書く問いで、「本の一部」から比喩を用いた表現が含まれる一文を抜き出すことが不十分なためでした。全国的に正答率が低い設問ですが、無解答率が、全国平均よりとても低かったことは評価できます。

これまでの取組から

○学期ごとにテーマを設定し、スピーチを実施しています。学年が上がることに、難易度を上げるなどの取り組みが成果となっていると考えます。

○書く力の定着に向けて、読書感想文や、自分の意見をまとめるなどの取り組みを定期的に行っていることが成果となっています。

今後の具体的な取組について

○【言語についての知識・理解・技能】についての理解を深めます。特に文章中の表現に着目し内容を理解できるよう、計画的に取り組めます。

○話し合い、意見発表、論述などの言語活動で、自分の考えを記述する場面を多く設けます。その際、理由を明確にして相手にわかりやすく説明することに重点を置いた指導を積み上げていきます。



数学に関する調査結果

数学 A

(主として「知識」に関する問題)

《優れている所》

○「数と式」の領域における、「**数学的な技能**」に優れています。

特に設問の3(1)で問われた分数を含んだ連立方程式を正しく解く力に優れています。

○「図形」の領域における、「**知識・理解**」に優れています。

特に、設問の7(1)で問われた証明の根拠として用いられる三角形の合同条件についてよく理解しています。

《努力を要する所》

○「関数」の領域における、「**知識・理解**」に努力を要します。

特に、設問の9で問われた、長方形の縦の長ささと面積の関係を言葉で表すことに課題があります。独立した変数と、それに対応する値の関係が逆になっている誤答が多く見られました。

○「資料の活用」の領域における、「**数学的な技能**」に努力を要します。

特に、設問の14(2)で問われた度数分布表から階級の相対度数を求める力に課題があります。全体の度数を1と考えず、階級の度数や階級値を度数分布表から読み取り、導きだした誤答が多く見られました。

数学 B

(主として「活用」に関する問題)

《優れている所》

○設問全体を通して、無解答率が全国平均よりも低い点が評価できます。

○「図形」の領域における、「**数学的な見方や考え方**」に優れています。

特に、設問の4(1)で問われた図形の合同を、筋道を立てて証明する力に優れています。また、その他の図形の問いでは、図形の対称性を捉える力が身につけていることがわかります。

○「数と式」の領域における、「**数学的な見方や考え方**」に優れています。

特に、設問の2(1)で問われた、文字式を用いて事象を考察する力に優れています。

《努力を要する所》

○設問全体を通して、根拠を示し、説明する力に課題があります。

○「資料の活用」の領域における「**数学的な見方や考え方**」に努力を要します。

特に設問の5(3)で問われた資料の傾向を的確に捉え、判断の根拠を数学的な表現を用いて説明する力に課題があります。

半数以上の生徒が記入しながらも、誤答となっていることから、資料の的確な読み取り、正確な表現が課題と考えられます。

これまでの取組から

○習熟度別少人数授業を展開しています。子どもの学力に応じた課題に取り組ませることで知識・理解を主とした基礎学力の定着を図っています。

○「図形」の分野では、一人ひとりの証明を添削したことで、筋道を立てた証明ができるようになってきていると考えます。

今後の具体的な取組について

○関数については、独立した変数とそれに対応する変数を確認する場面を設け、関数の関係を正確に理解できるよう指導します。

○資料の活用については、まず基礎的な知識の定着を目指します。中央値や度数分布等の定義や求め方を確認し、資料から読み取る活動を通して基礎・基本を指導します。

生徒質問紙の結果より

学習について

数値の単位は %、()内は全国平均

《よかった所》

○「国語の授業がよく分かりますか」の質問には「当てはまる」が33.1(26.8)、「どちらかといえば当てはまる」が49.4(48.1)合計82.5(74.9)でプラス7.6でした。

質問76で問われた「目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしていますか」の質問には肯定的な回答が70.5(62.7)でプラス7.8となっています。

「数学の授業の内容はよく分かりますか」では、「当てはまる」が44.0(31.5)「どちらかといえば当てはまる」34.3(37.9)合計78.3(69.4)でプラス8.9

《課題と思われる所》

○「総合的な学習の時間では自分の課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか。」では「当てはまる」が15.1(21.3)、「どちらかといえば当てはまる」が44.0(43.0)計59.1(64.3)でマイナス5.2となっています。

「数学の授業で問題の解き方や考え方がわかるようにノートに書いていますか」の質問には「当てはまる」が28.3(47.0)「どちらかといえば当てはまる」が38.0(34.3)、計66.3(82.3)でマイナス16となっています。

生活について

《よかった所》

○規範意識が高いです。

「学校の規則を守っていますか。」の質問には「当てはまる」71.1(63.0)、「どちらかといえば当てはまる」が26.5(32.2)、計97.6(95.2)でプラス2.4となっています。「友達との約束を守っていますか」では、「当てはまる」71.1(69.4)「どちらか」と当てはまる」28.9(28.0)で計100(97.4)プラス2.6でした。

○学習習慣に関しては平日の学校以外に1日どれくらいの時間勉強をしますかの質問に対しては1時間以上から3時間以上まで合計すると92.8(86.8)でプラス6となっています。

《課題と思われる所》

○生活習慣には課題が見られます。

「1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む)」では2時間～4時間以上が44.5(37.6)で6.9多いです。

また「1日当たりどれくらいの時間携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか(ゲームは除く)」では2時間～4時間以上では36.7(32.2)で4.5多い結果となりました。

また、「毎日同じくらいの時刻に起きていますか」の質問には「当てはまる」が48.8(56.3)でマイナス7.5となっています。

これまでの取組から

- 学校全体の取り組みである『海西中の心』(「挨拶」「時間」「約束」「思いやり」)を生徒に浸透させています。その結果、学習面・生活面に意欲的に取り組む等、成果が表れていると考えます。
- 各教科の中でグループワークを通して言語活動を取り入れています。活発な活動により、学習内容の理解や規範意識の定着につながっていると考えます。

今後の具体的な取組について

- 授業の導入の中で、目標やねらいを明確にできるように工夫するとともにグループワークを通して授業を展開します。また終末には目標やねらいに即した振り返りの場面を設定していきます。
- 総合的な学習の時間ではPDCAサイクルを意識した探求的な学習の充実に一層努めます。
- 生活習慣については学級活動、道徳、保健便りなどで重要性の啓発に努めるとともに、保護者との連携を図り更なる意識の共有を図ります。

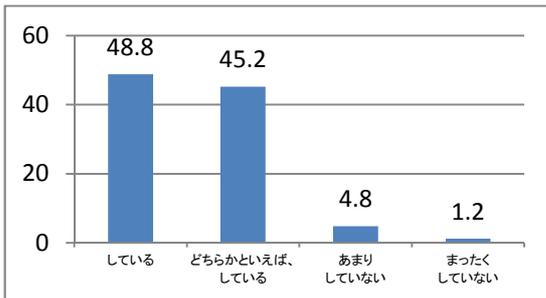
ご家庭で取り組んでいただきたいこと

平成29年度全国学力・学習状況調査の結果の分析より、「ご家庭で取り組んでいただきたい6つの項目」をまとめました。できることから、ぜひ、始めてみてください。

1 生活のリズムを整えましょう。

毎日同じぐらいの時間に就寝し、同じぐらいの時間に起床して睡眠時間を確保しましょう。

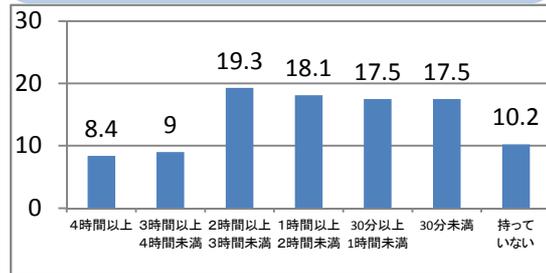
毎日同じぐらいの時刻に起きていますか。



2 スマホなど家庭でのルールを見直しましょう。

過度な使用は学習面だけでなく、生活面にも影響を与えます。約束した使用時間を守りましょう。

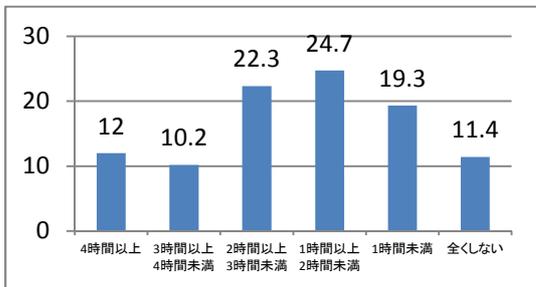
普段、一日当たりどれぐらいの時間、携帯電話やスマホで通話やメール、インターネットをしますか。



3 家庭で過ごす時間の使い方を確認しましょう。

気分次第で時間を使うのではなく、目安をもって有意義に過ごしましょう。

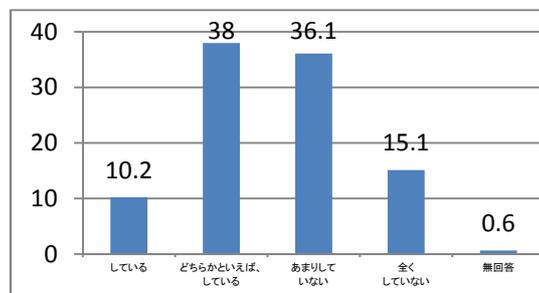
普段、1日当たりどれぐらいの時間、ゲームをしますか。



4 学習面について話し合いましょ。

突発的に行うのではなく、計画的に学習を進めましょう。

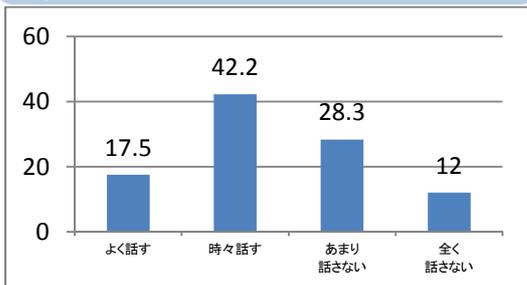
家で、自分で計画を立てて勉強していますか。



5 将来について考えてみましょう。

将来のことについて話し合い、希望をもちましょ。

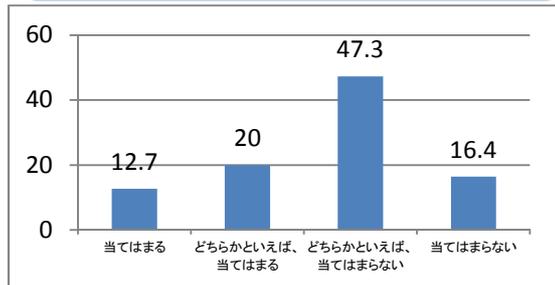
家の人と将来のことについて話すことがありますか。

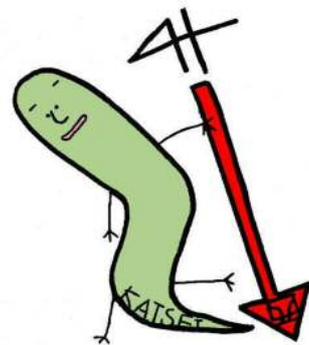


6 地域や社会に関心をもちましょ。

ご家庭でも、地域のことや社会で起きている出来事について話をする機会を増やましょ。

地域や社会で起きている問題や出来事に関心がありますか。





海西中イメージキャラクター 次選
「タブブー」